

# プラスチックの集積所への出し方

## ステップ①

プラスチックだけでできているものを出しましょう。

## ステップ②

**できる限りきれいなプラスチックを出しましょう。**

汚れていると、周りのきれいなプラスチックも汚れます。汚れているプラスチックはリサイクルできない場合があります。特に**食べかすなどは取り除いてください。**



水で2~3回  
すすぐ



## ステップ③

**全てのプラスチックをまとめ、中身の見える袋(半透明可)に入れて、「プラスチックの日」当日の午前8時まで**に集積所へ出してください。(90L以下のふた付き容器でも可)

お願い

袋を二重にして  
出さないでください。

回収したプラスチックは、全て袋を破いて中身を確認しています。家庭から出す際には、小さい袋に入れたものを大きな袋に入れるなど、二重にせずそのまま出してください。



# プラスチックの分け方出し方 事例集(1~11)

## 1 ペットボトル

ペットボトル本体

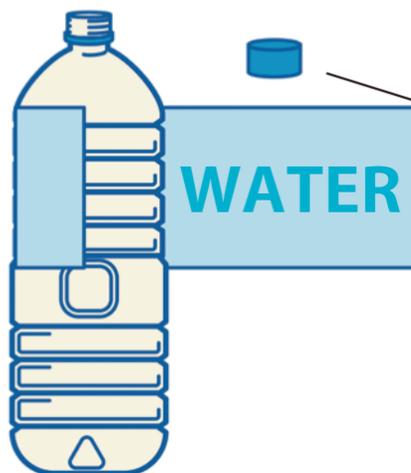
「資源の日」に  
回収します。



つぶす

リサイクルルートが異なるため、  
「プラスチックの日」には回収できません。

※口部分に付いているリングを外す必要はありません



キャップとラベル



「プラスチックの日」に  
回収します。



## 2 弁当・カップ麺などのプラスチック製容器

- ① 固形物などが残っている場合は「プラスチック」として出すことができません。
- ② 水で2~3回すすぎ、固形物などを除くと「プラスチック」として出すことができます。
- ③ 食品の色素だけが残っているような場合も「プラスチック」として出すことができます。

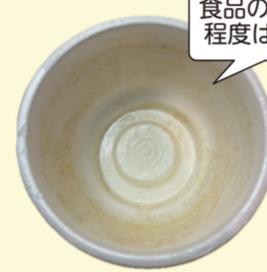


可燃ごみ



プラスチックの日  
に出すことができます。

食べかすなどの固形物は、水ですすぐことで流れるので、色素が残っていても、「プラスチック」として出すことができます。



色素が残ったもの

食品の色素  
程度はOK

## 3 (プラマーク)が表記されていないもの



プラスチック製品の中には (プラマーク) が表記されていないものもあります。プラマークの有無に関わらず**プラスチックだけでできていれば対象**です。

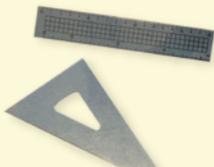
【プラマークが表記されていないプラスチック製品の例】



スプーン類



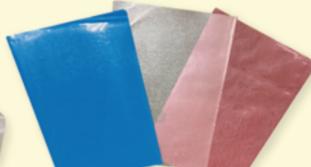
皿・茶碗



定規類



ケース類



クリアファイル



果物ネット



玩具類